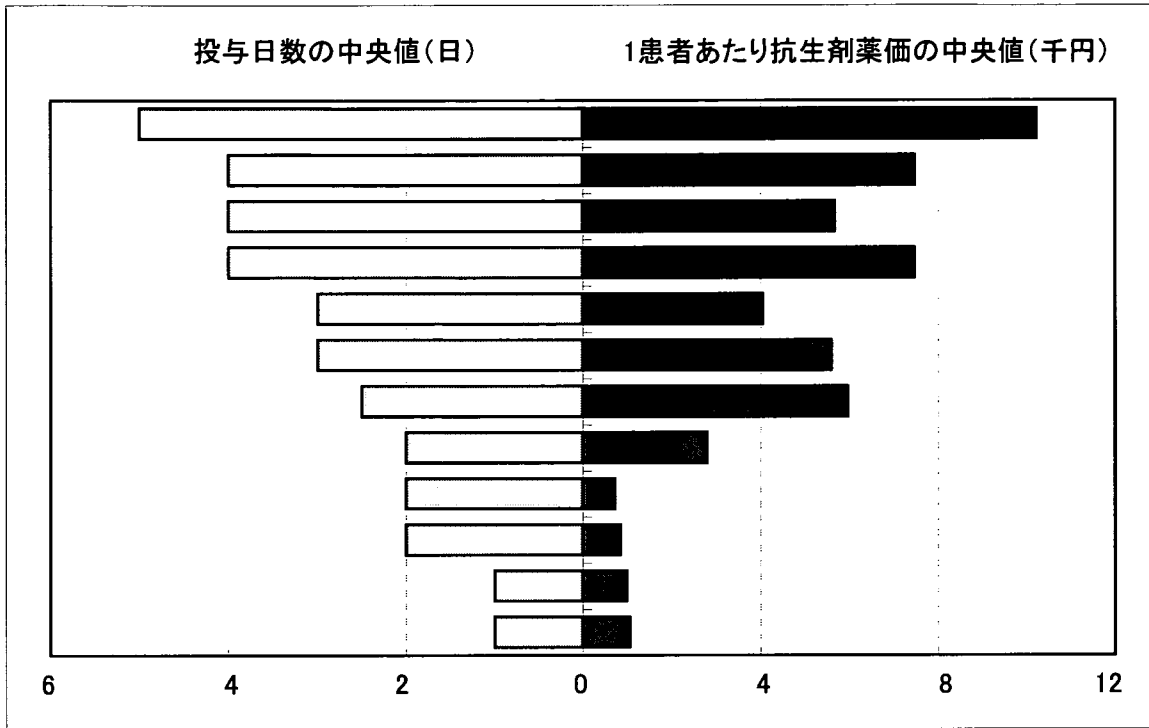


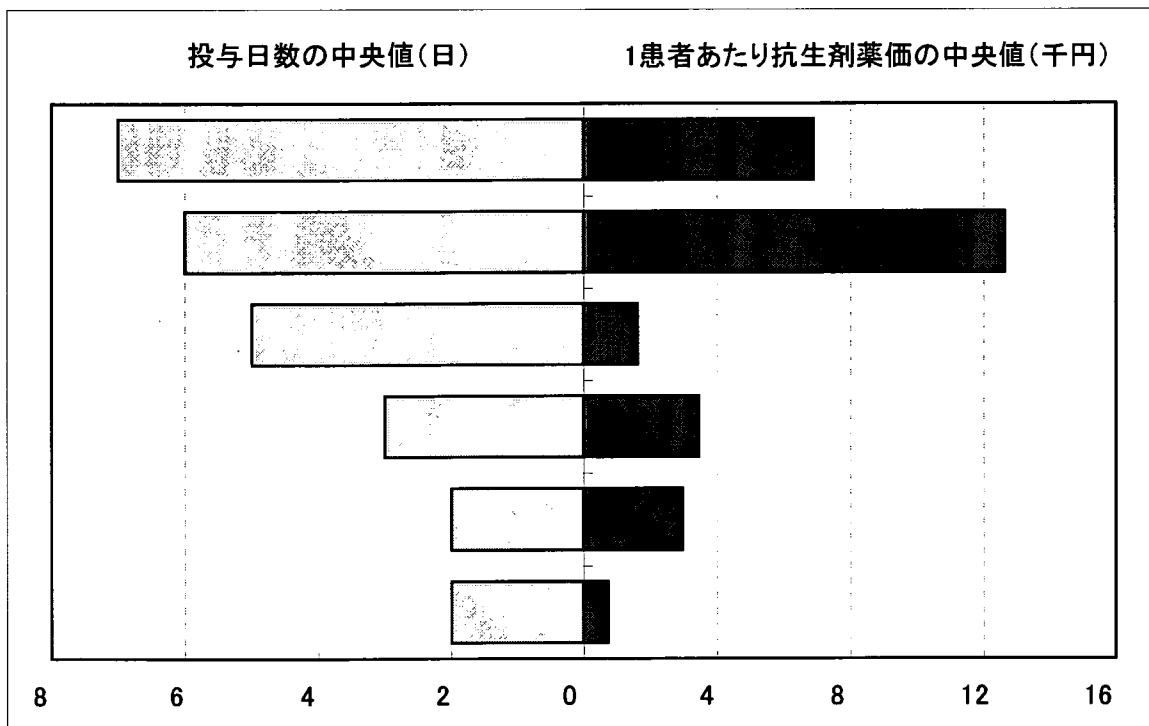


周術期の抗生剤投与日数と薬価 2

肺の悪性腫瘍[肺悪性腫瘍手術等]



急性心筋梗塞、再発性心筋梗塞、狭心症、慢性虚血性心疾患、[冠動脈、大動脈バイパス移植術(人工心肺を使用しないもの)等]

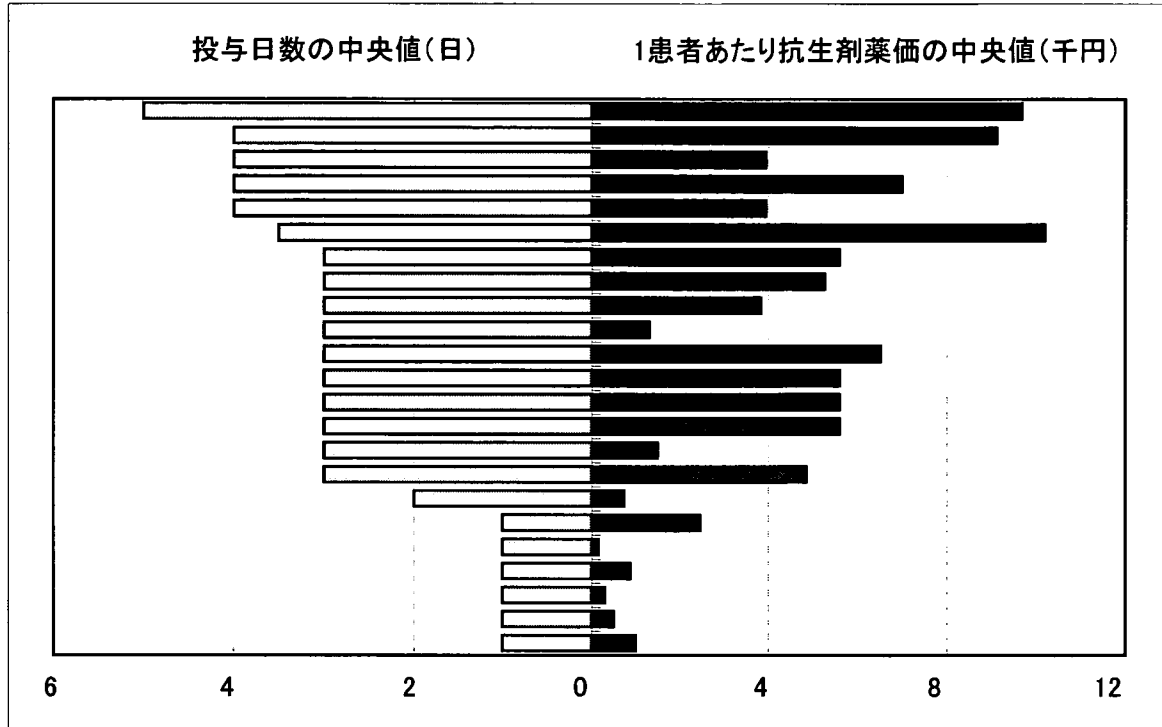




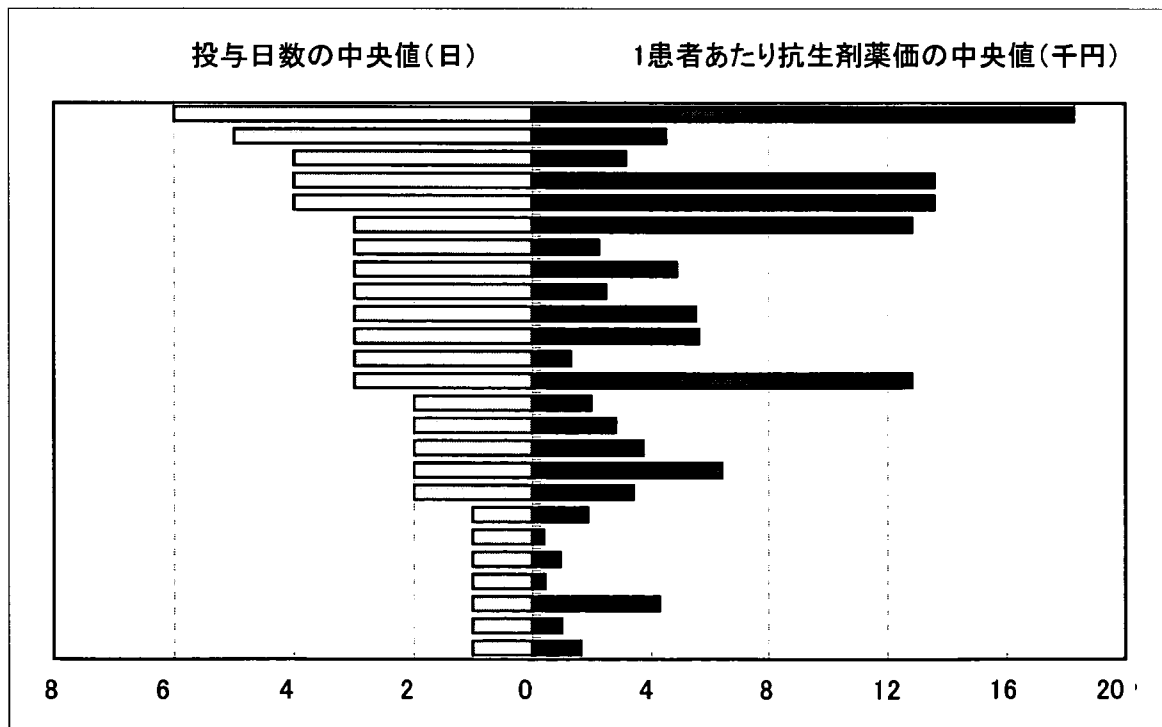
周術期の抗生剤投与日数と薬価 3



胃の悪性腫瘍[胃全摘術, 胃切除術悪性腫瘍手術等]



子宮の良性腫瘍、卵巣の良性腫瘍[子宮全摘術等, 卵巣部分切除術(腔式を含む。) 開腹によるもの等]



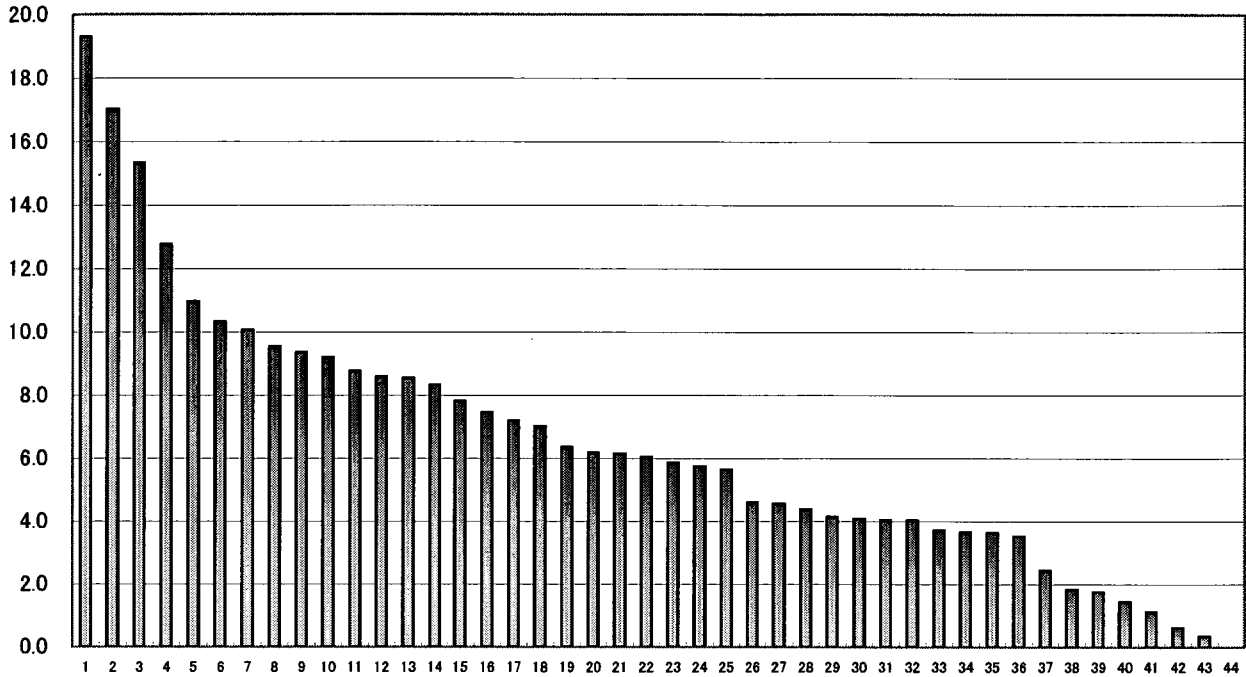
V-2. 血液製剤の使用状況



病床数・機能分類別の年間血液製剤使用量(1.赤血球製剤)

(U)

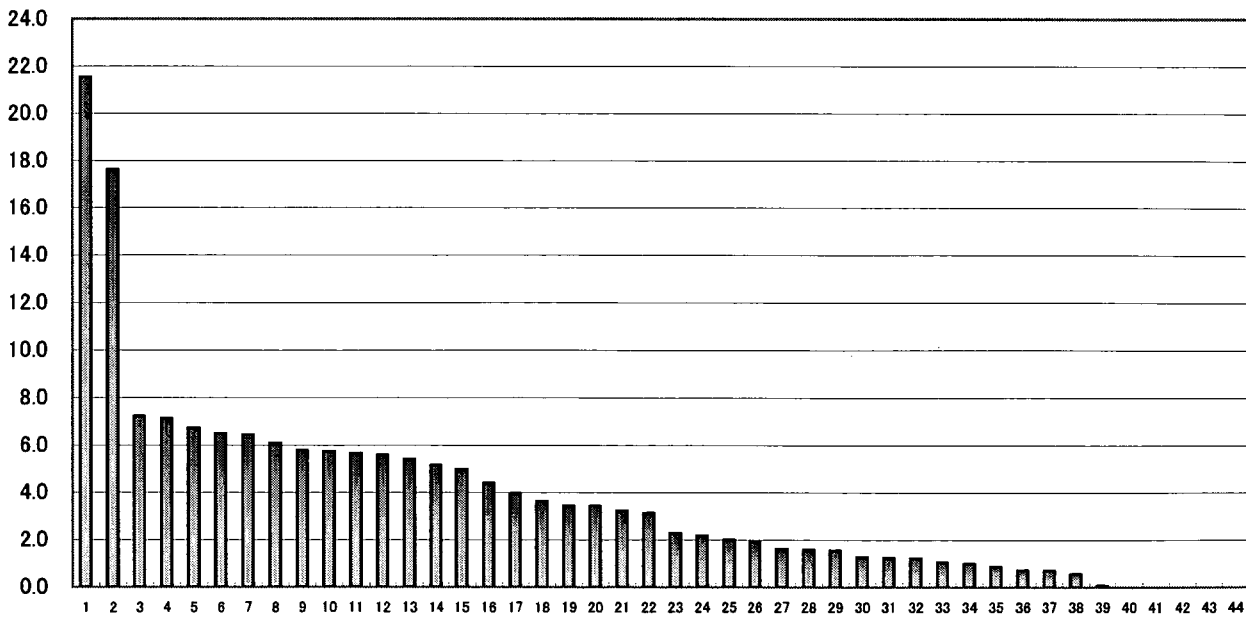
RBC(U)



病床数・機能分類別の年間血液製剤使用量(2.新鮮凍結血漿)

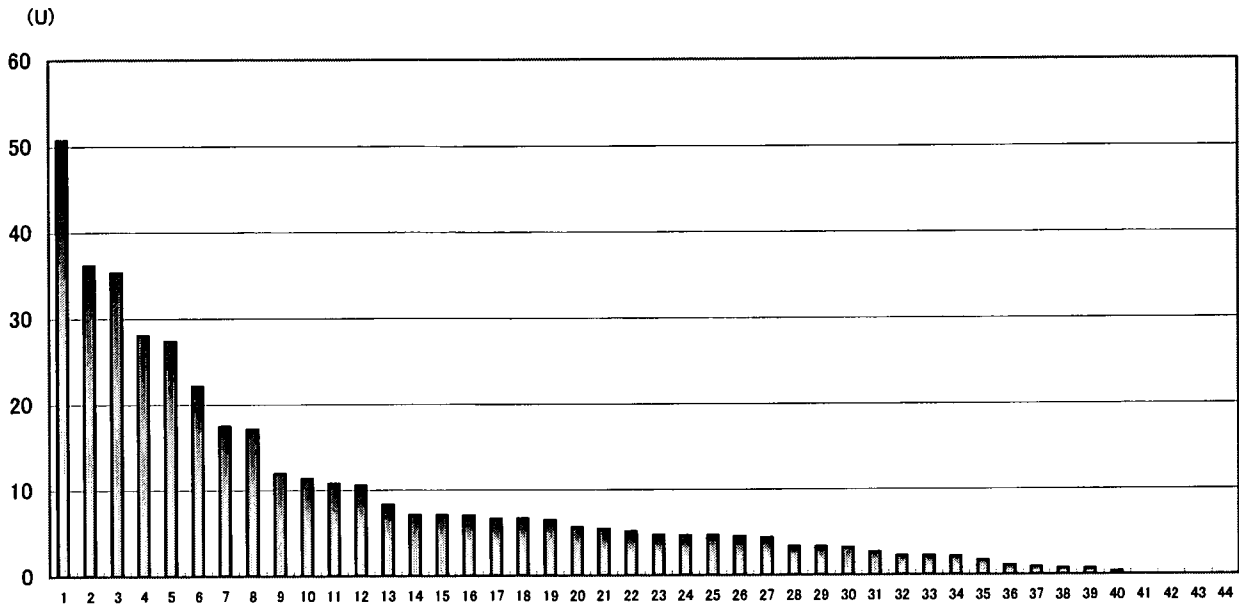
(U)

FFP(U)



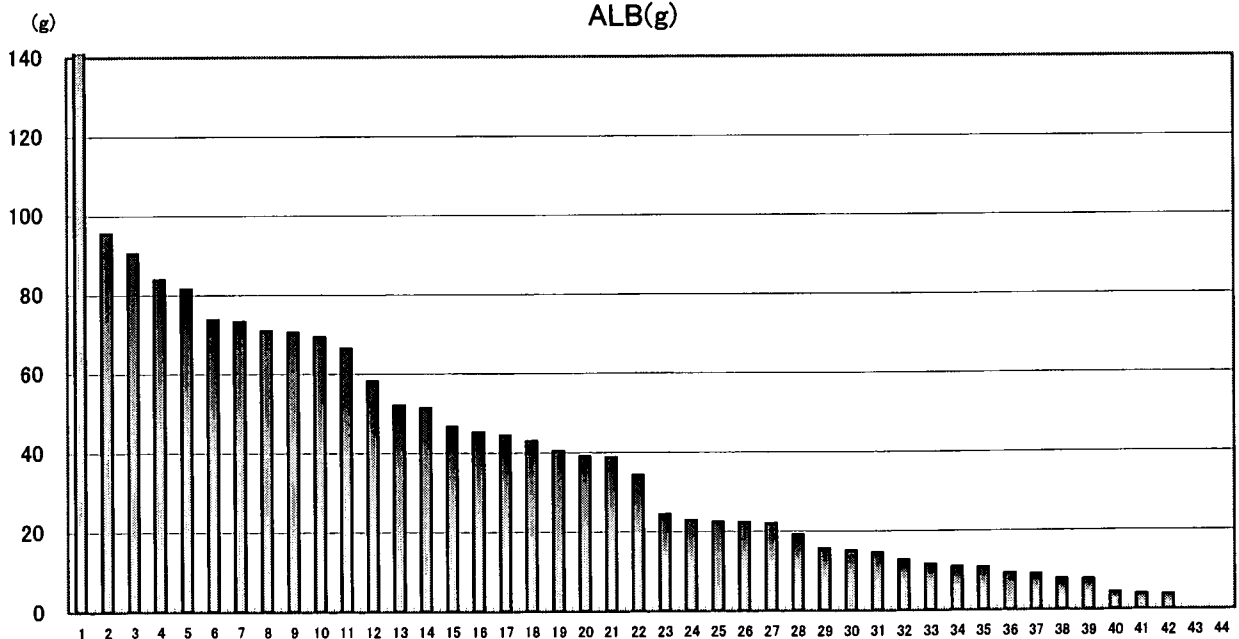
病床数・機能分類別の年間血液製剤使用量(3.濃厚血小板)

PC(U)



病床数・機能分類別の年間血液製剤使用量(4.アルブミン製剤)

ALB(g)

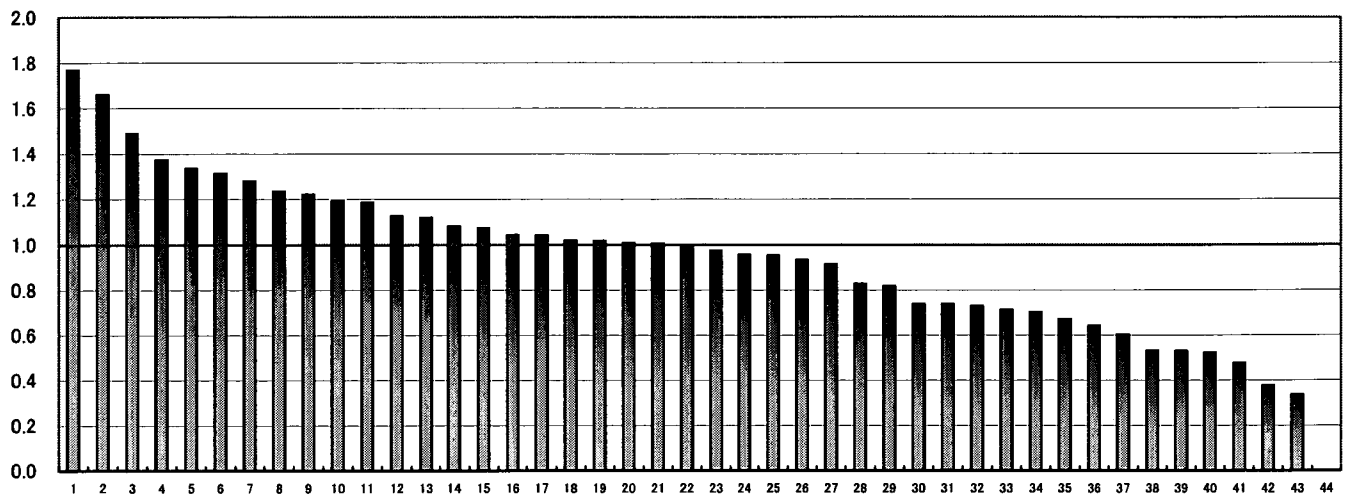




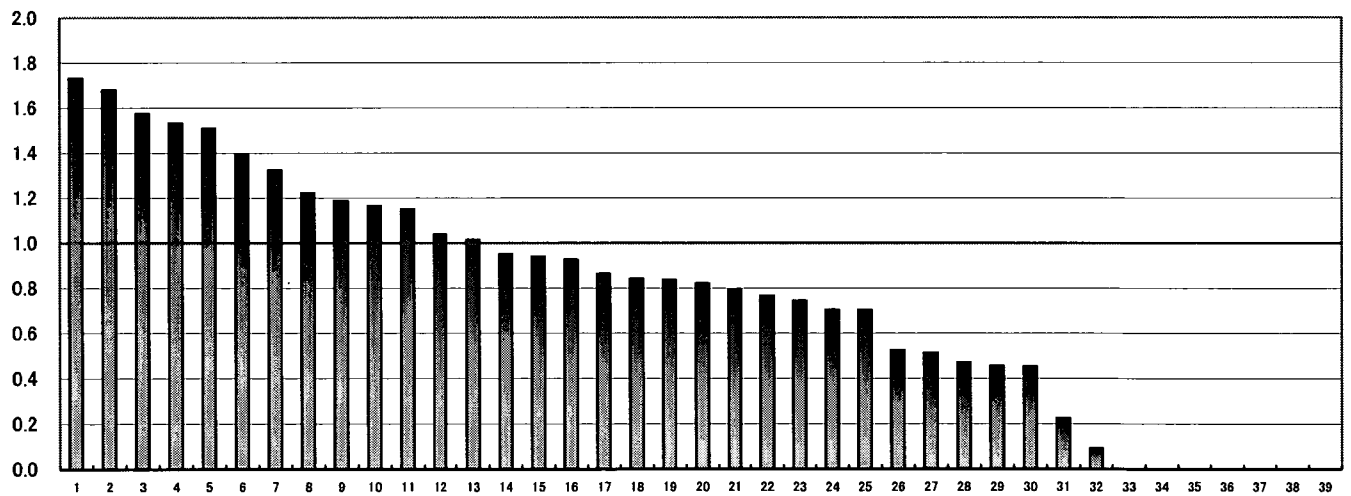
病院全体使用量O/E値

※期間:2006年10月~2007年9月

赤血球製剤



濃厚血小板

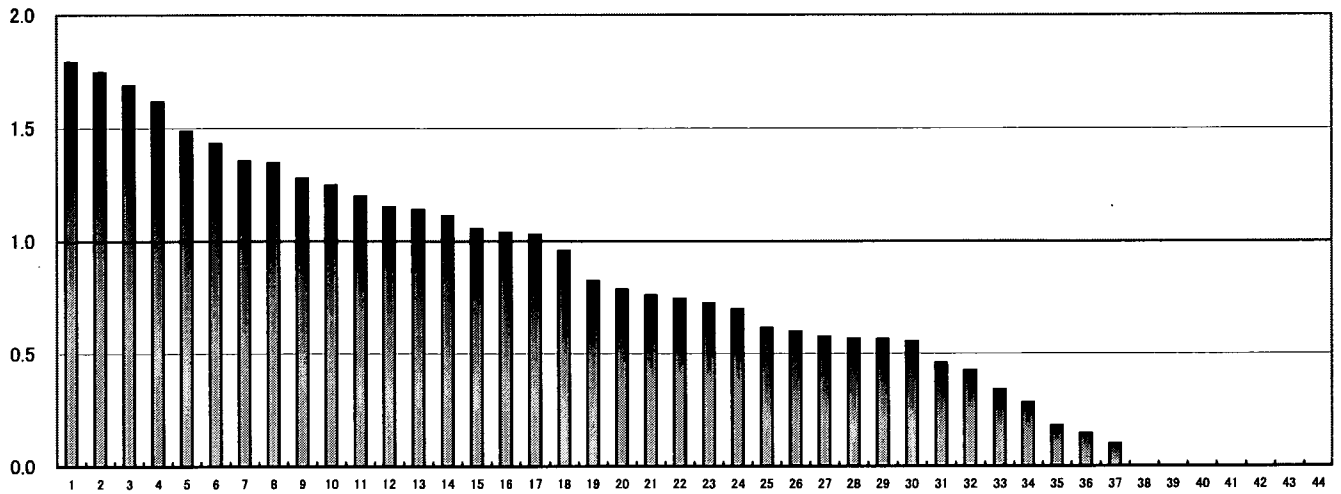




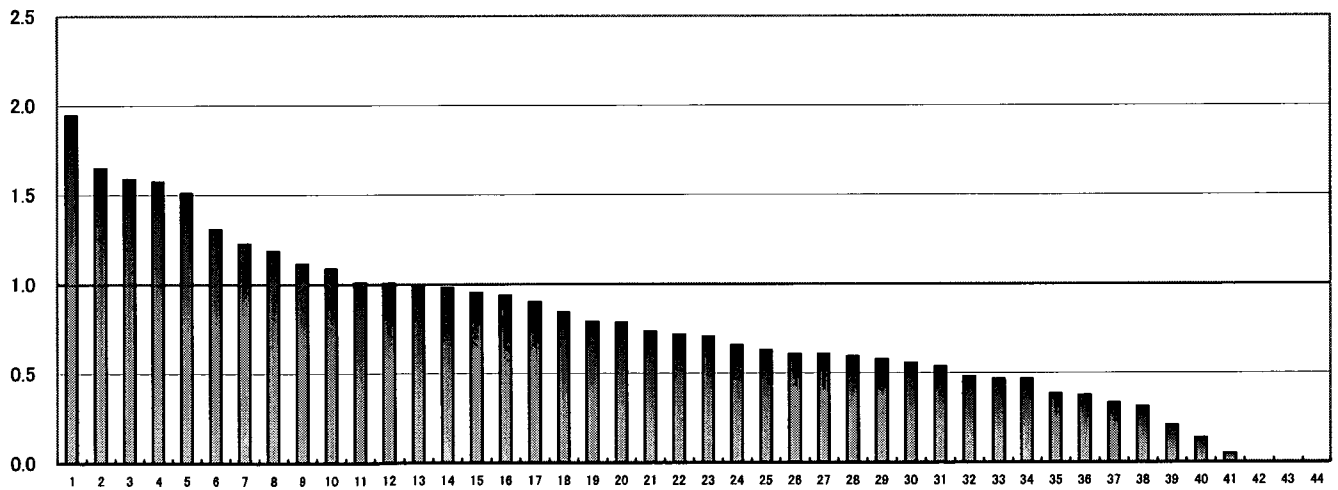
病院全体使用量O/E値

※期間:2006年10月～2007年9月

新鮮凍結血漿



アルブミン製剤

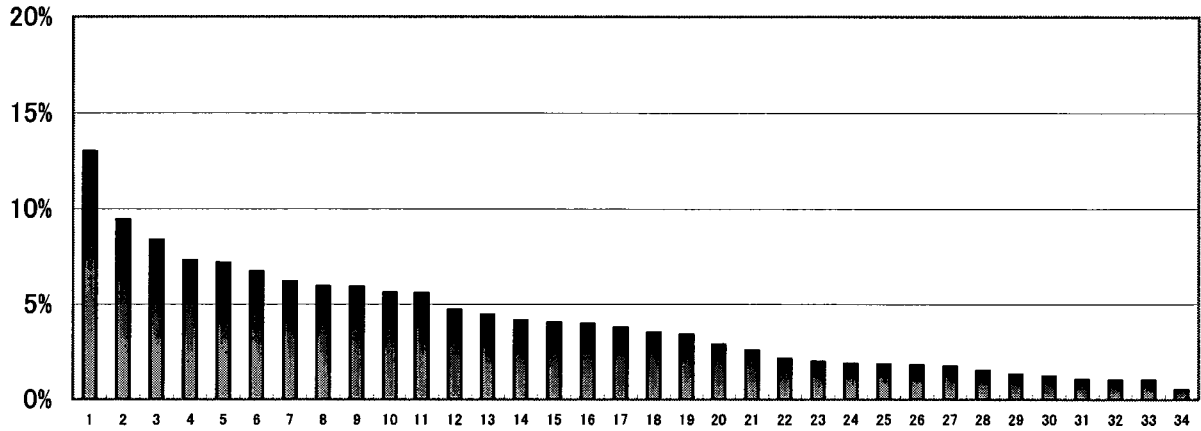




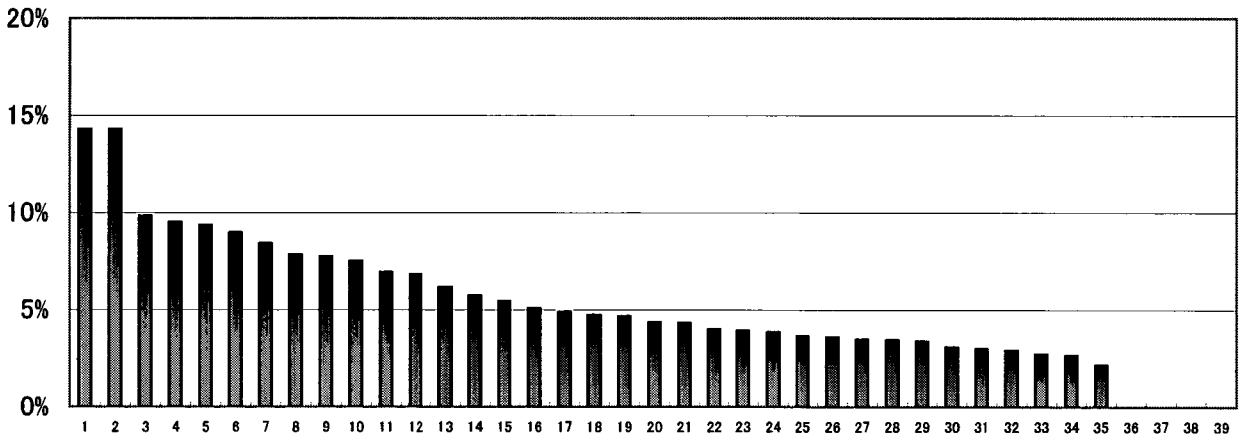
診療科別使用頻度 (1.赤血球製剤)

※期間：2006年10月～2007年9月

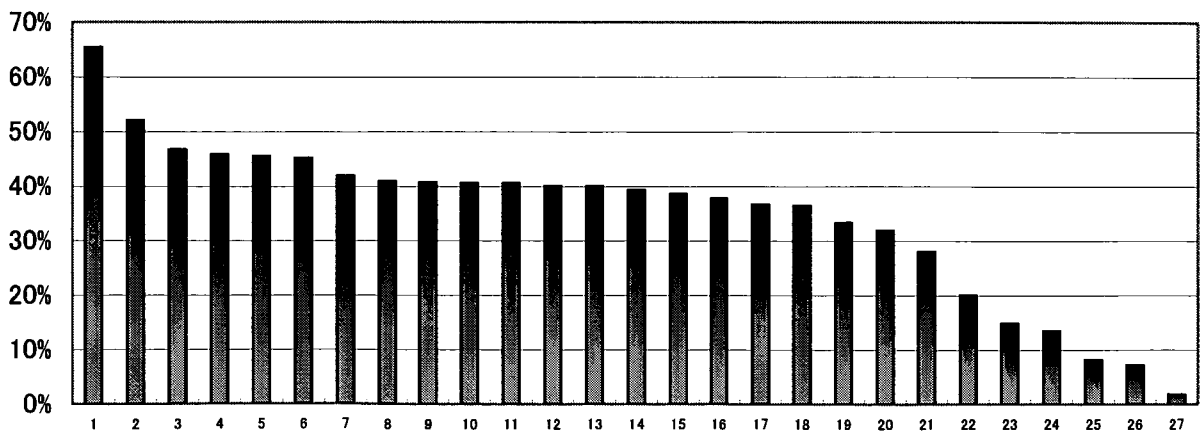
脳神経外科



内科



心臓血管外科

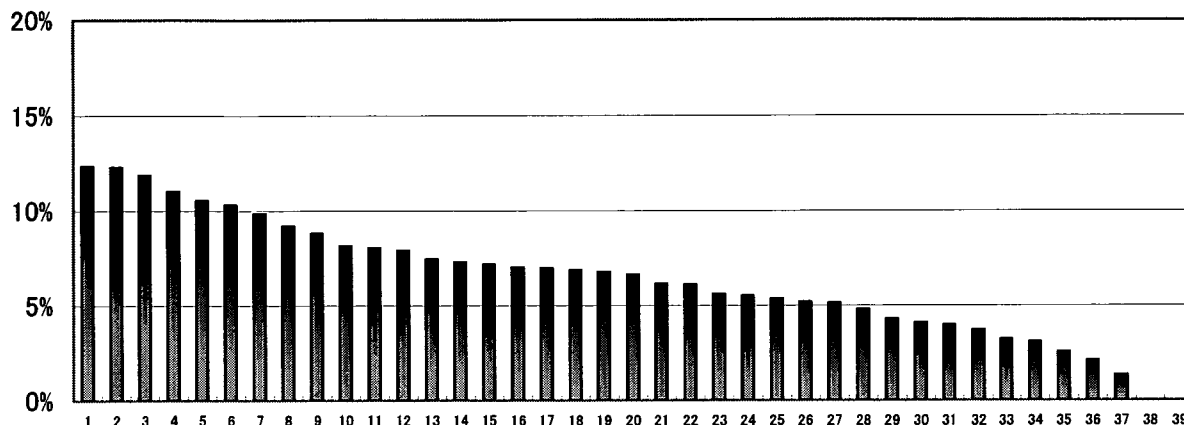




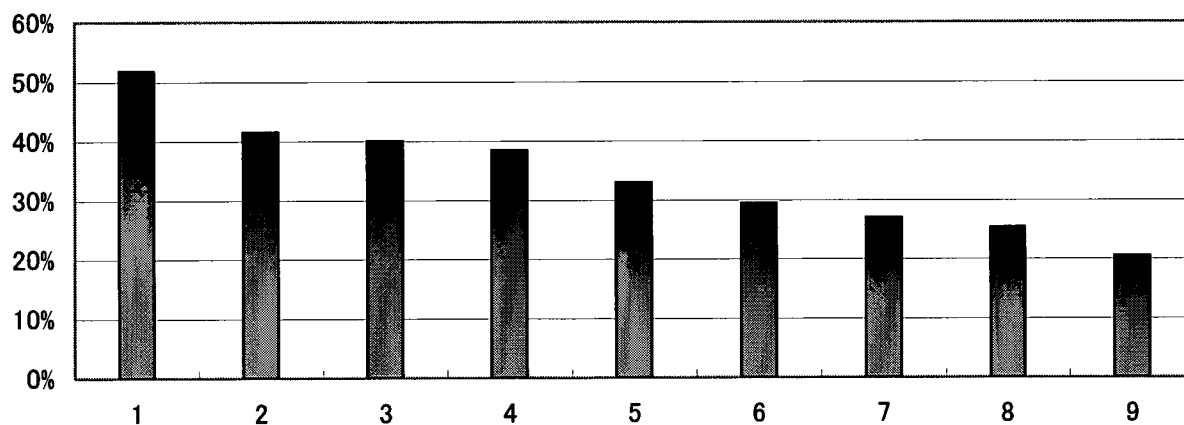
診療科別使用頻度 (1.赤血球製剤)

※期間: 2006年10月～2007年9月

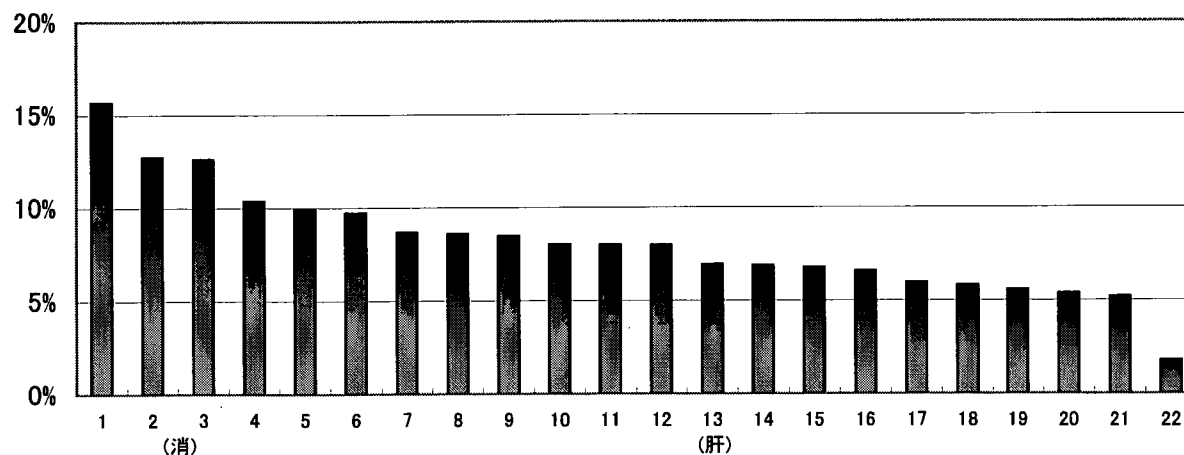
外科



血液内科



肝臓内科・消化器内科

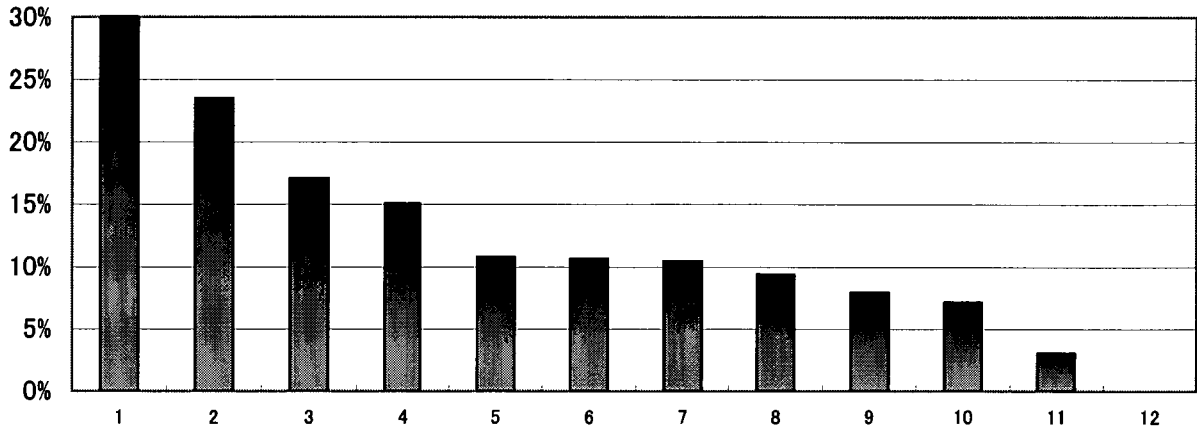




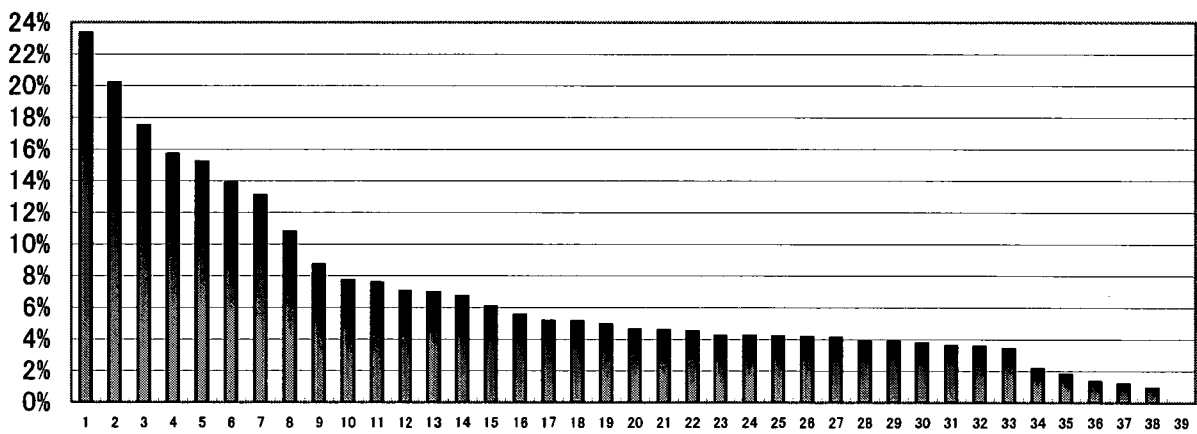
診療科別使用頻度 (1.赤血球製剤)

※期間: 2006年10月～2007年9月

腎臓内科・血液透析科



整形外科

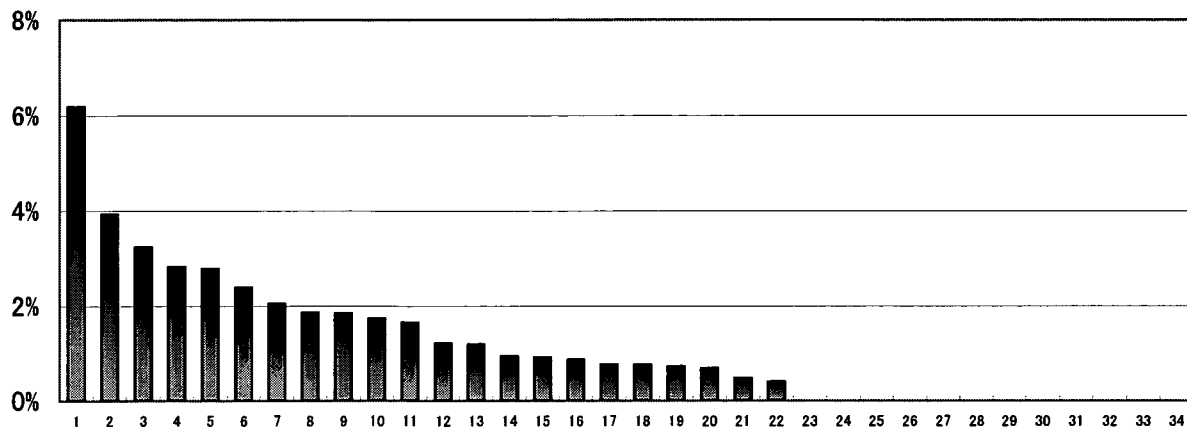




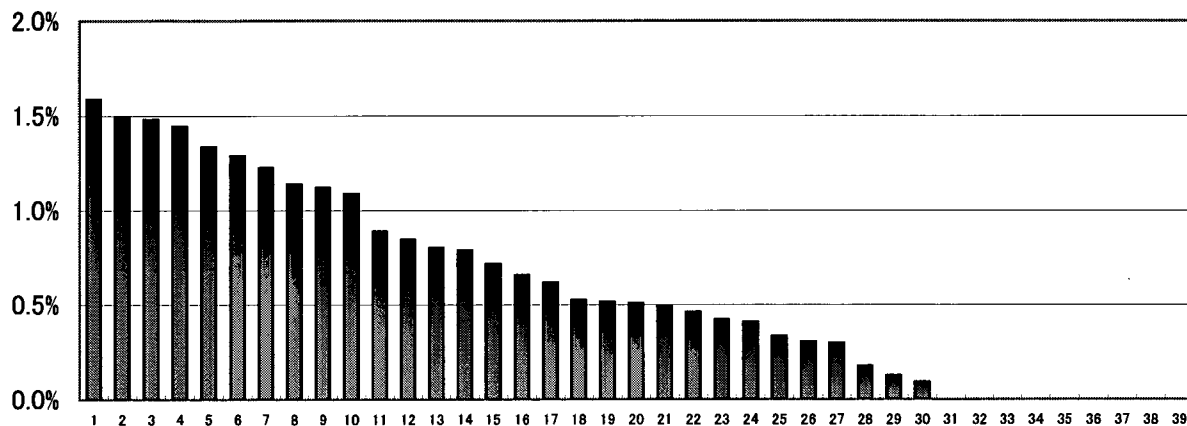
診療科別使用頻度 (2.新鮮凍結血漿)

※期間:2006年10月~2007年9月

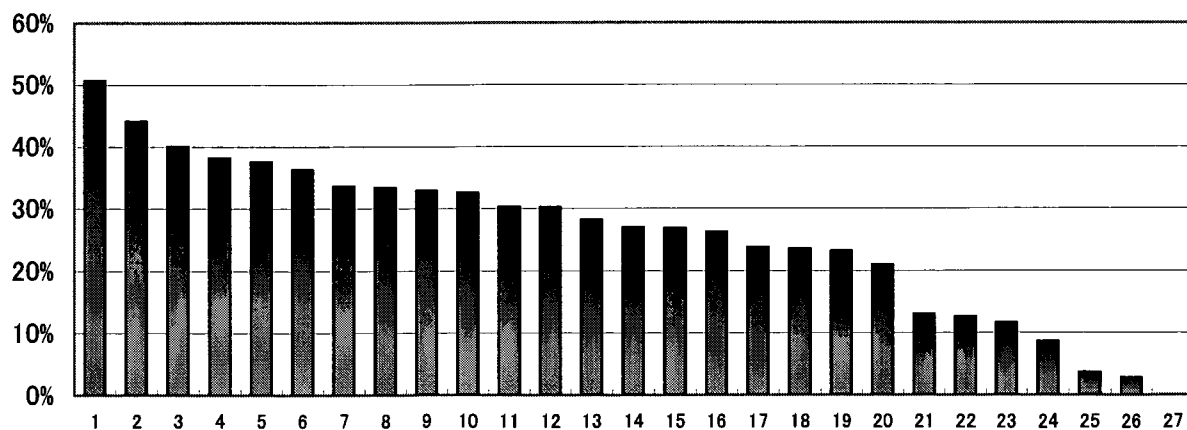
脳神経外科



内科



心臓血管外科

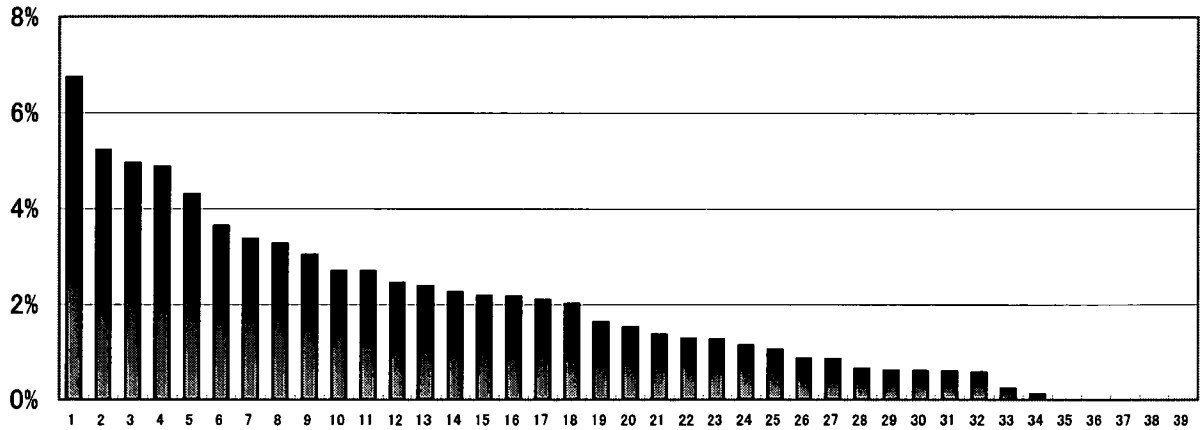




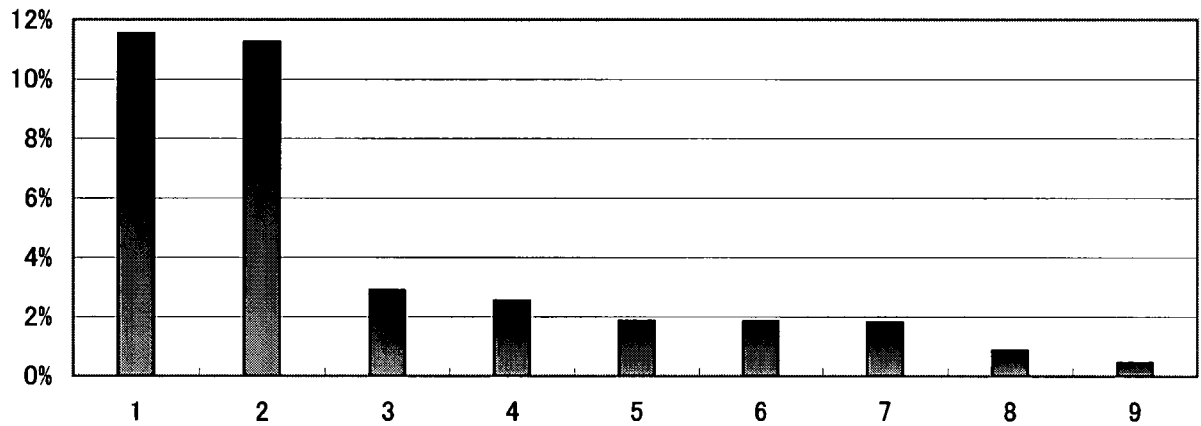
診療科別使用頻度 (2.新鮮凍結血漿)

※期間：2006年10月～2007年9月

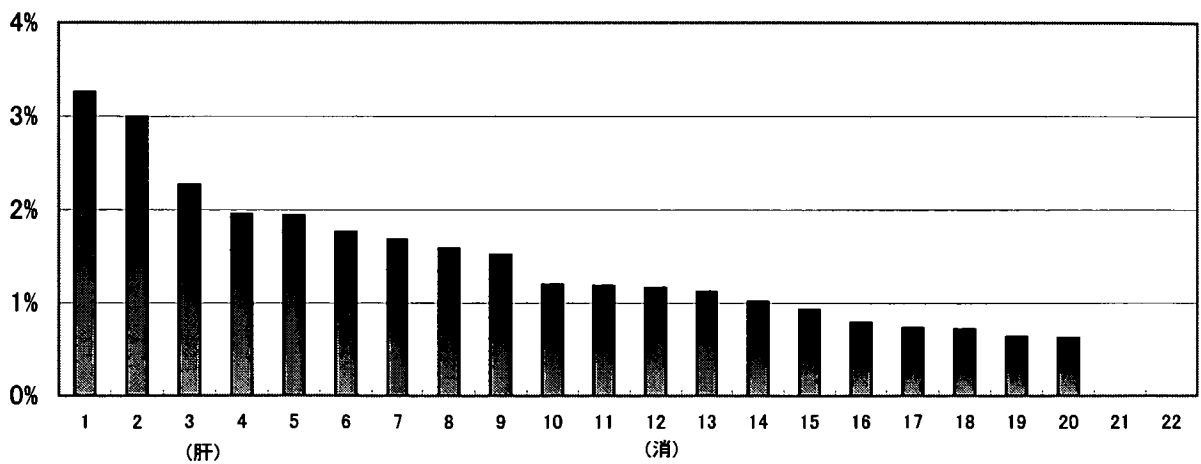
外科



血液内科



肝臓内科・消化器内科

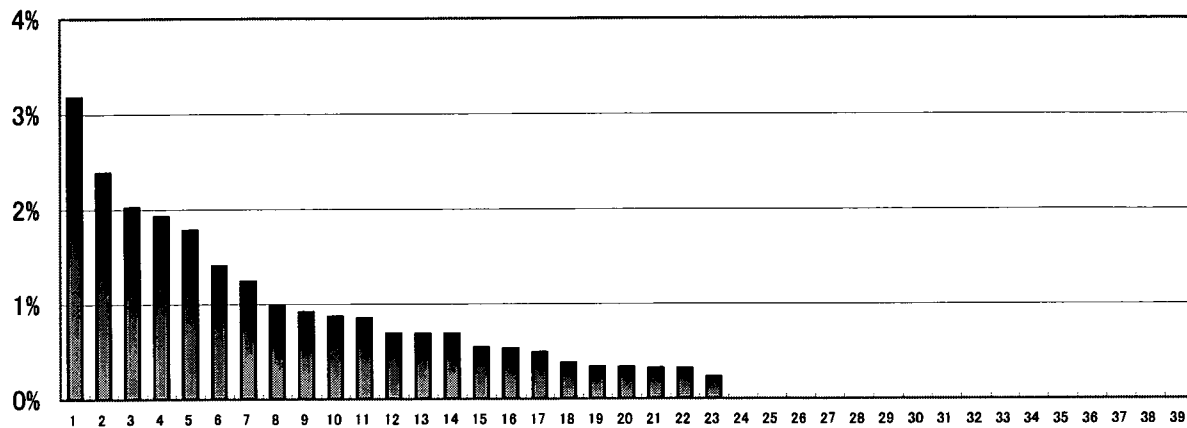




診療科別使用頻度 (2.新鮮凍結血漿)

※期間:2006年10月~2007年9月

整形外科

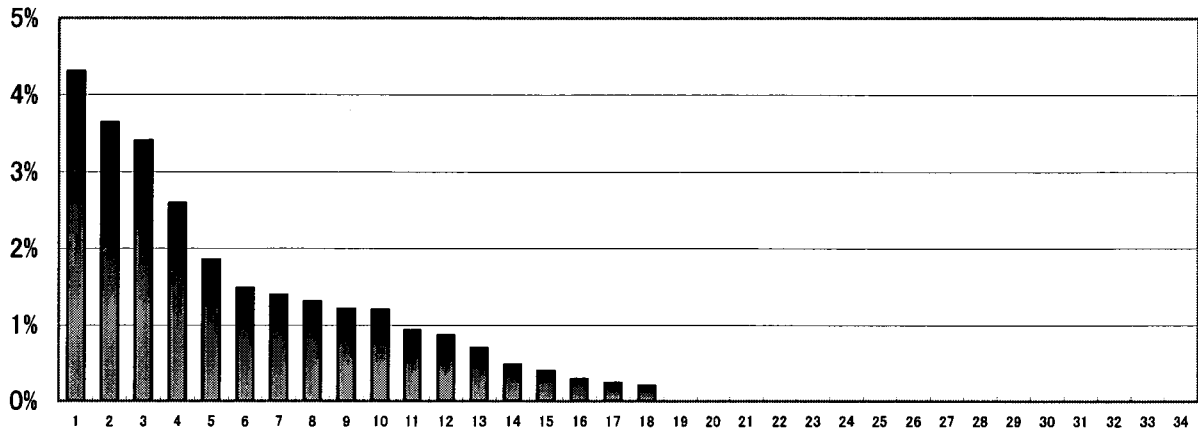




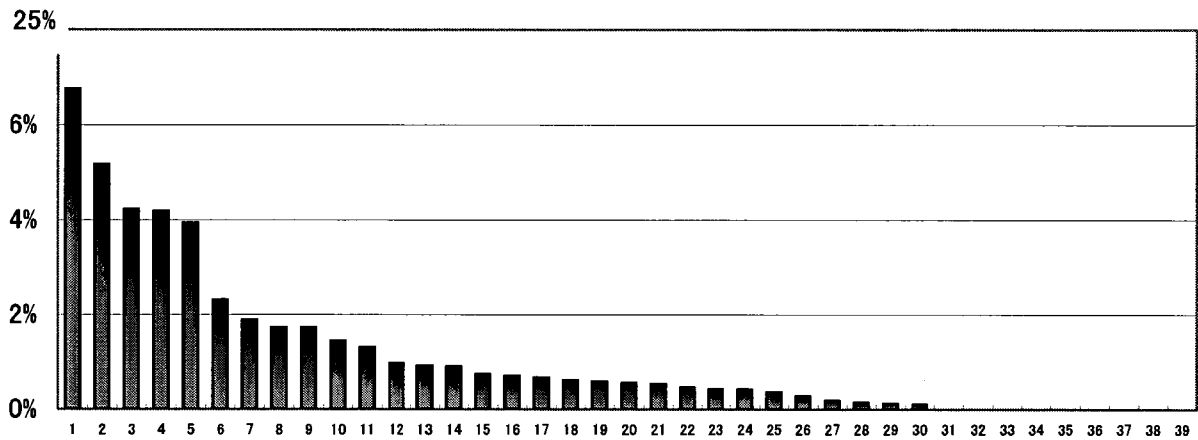
診療科別使用頻度 (3.濃厚血小板)

※期間: 2006年10月～2007年9月

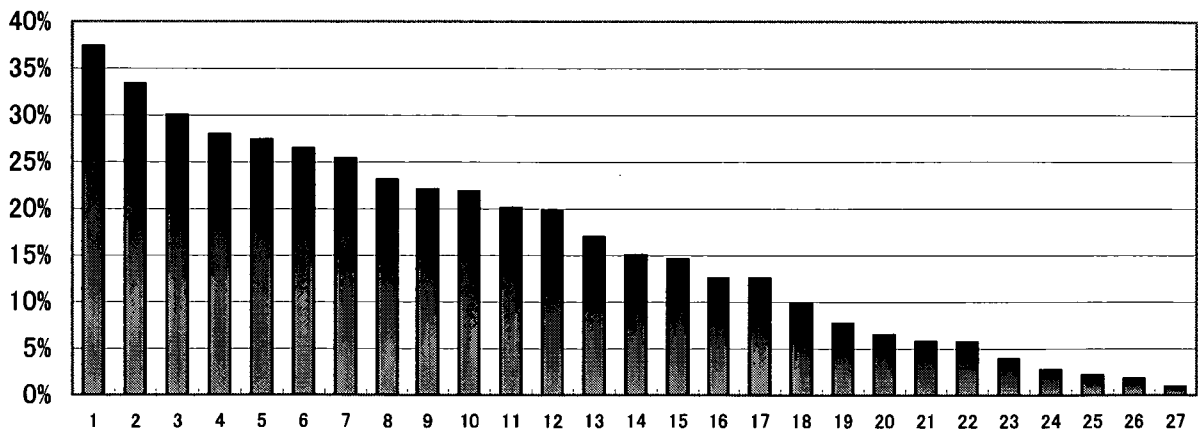
脳神経外科



内科



心臓血管外科

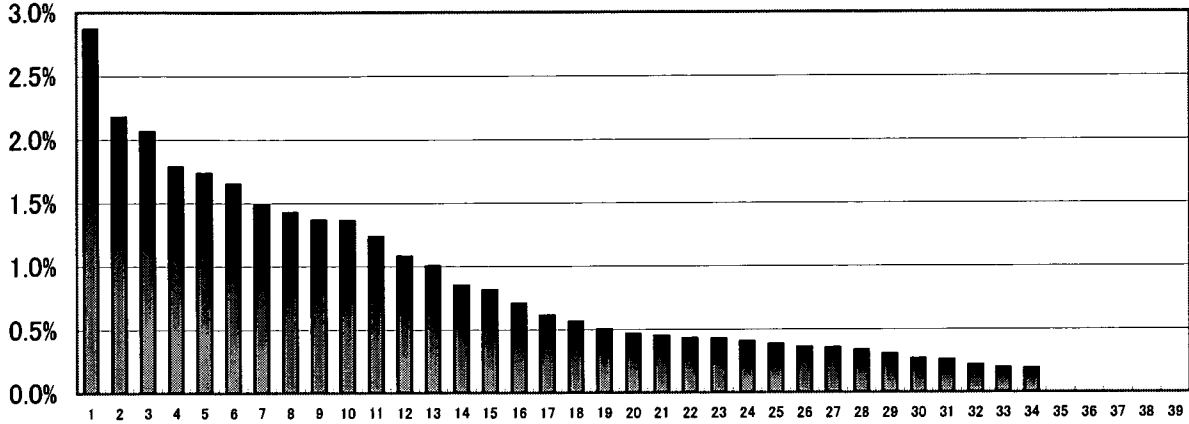




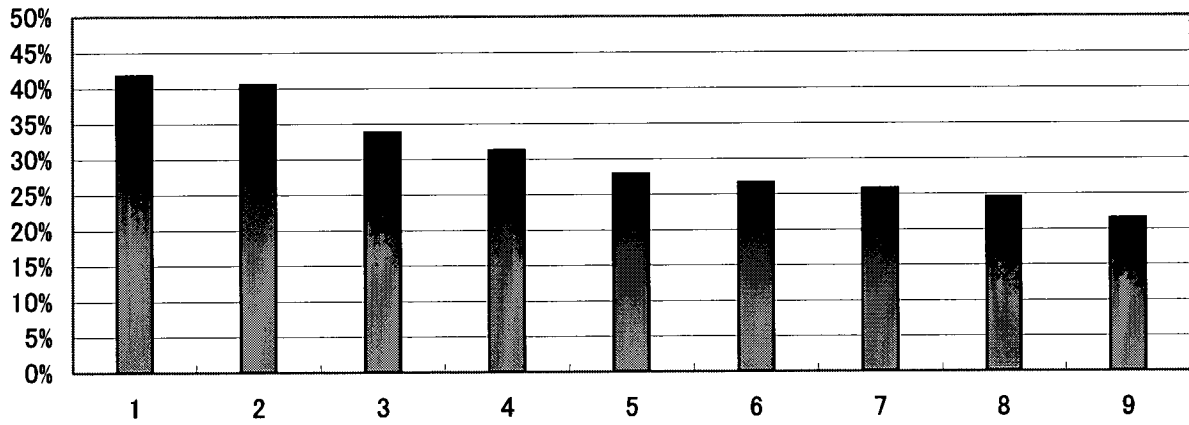
診療科別使用頻度 (3.濃厚血小板)

※期間: 2006年10月～2007年9月

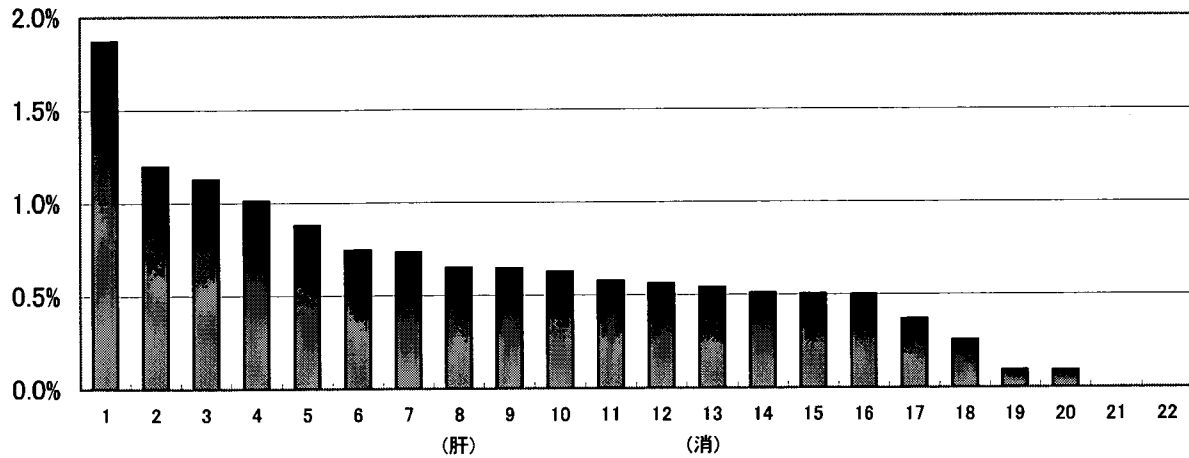
外科



血液内科



肝臓内科・消化器内科

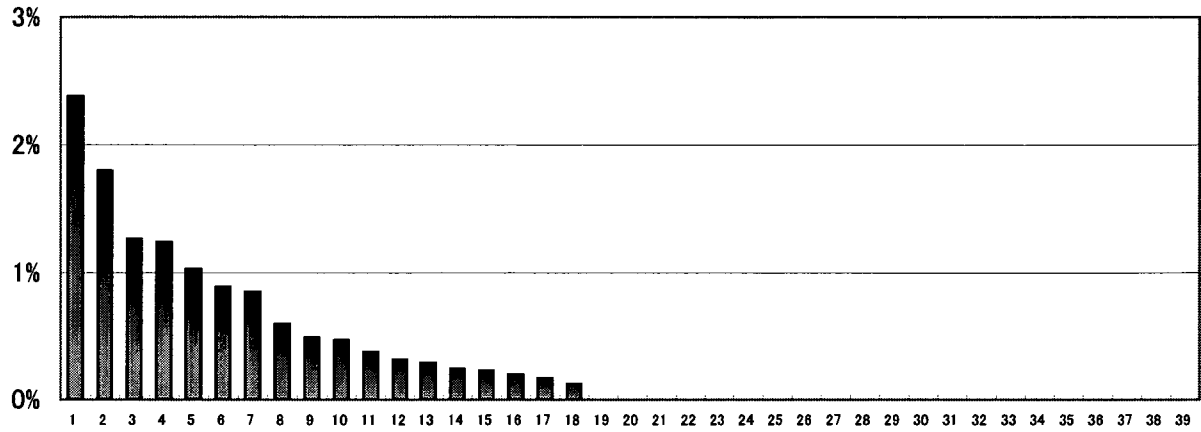




診療科別使用頻度 (3.濃厚血小板)

※期間:2006年10月～2007年9月

整形外科

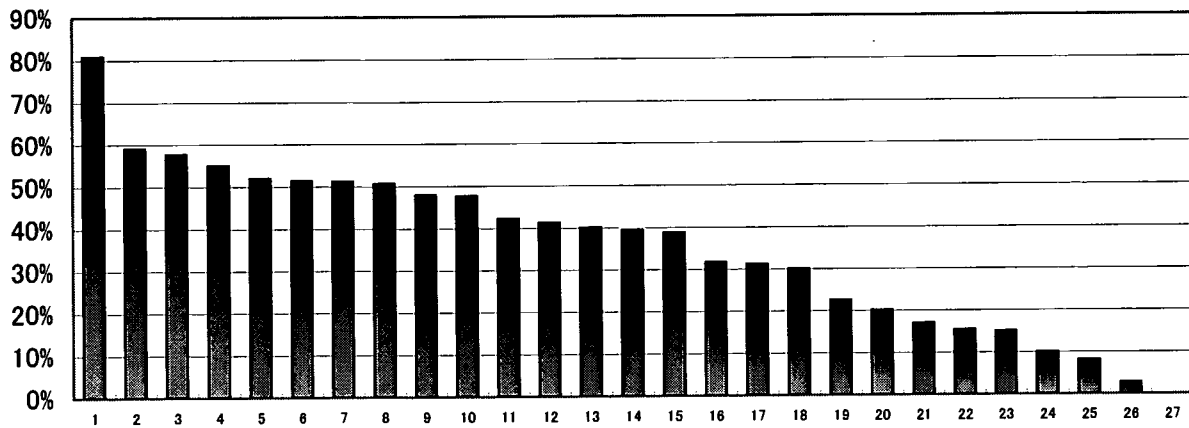




診療科別使用頻度(4-1.5%アルブミン製剤)

※期間:2006年10月～2007年9月

心臓血管外科

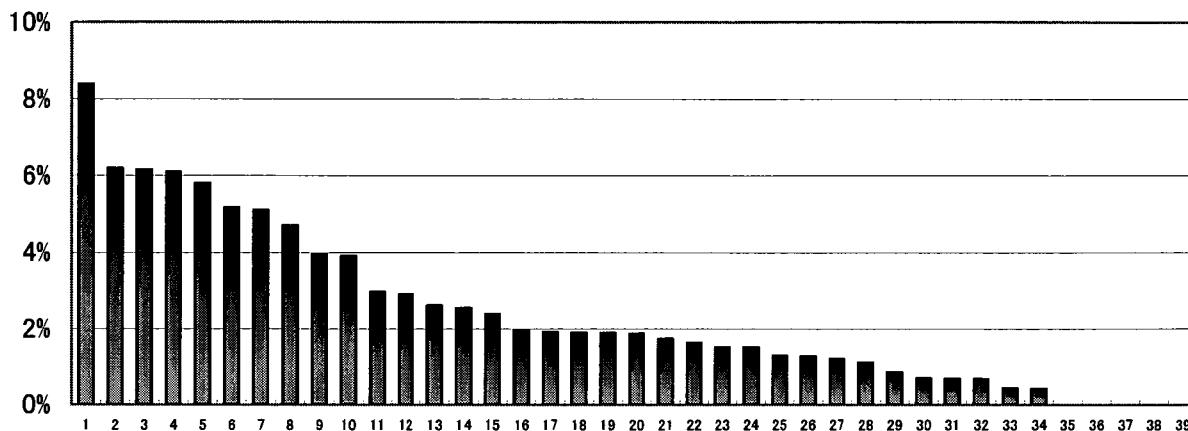




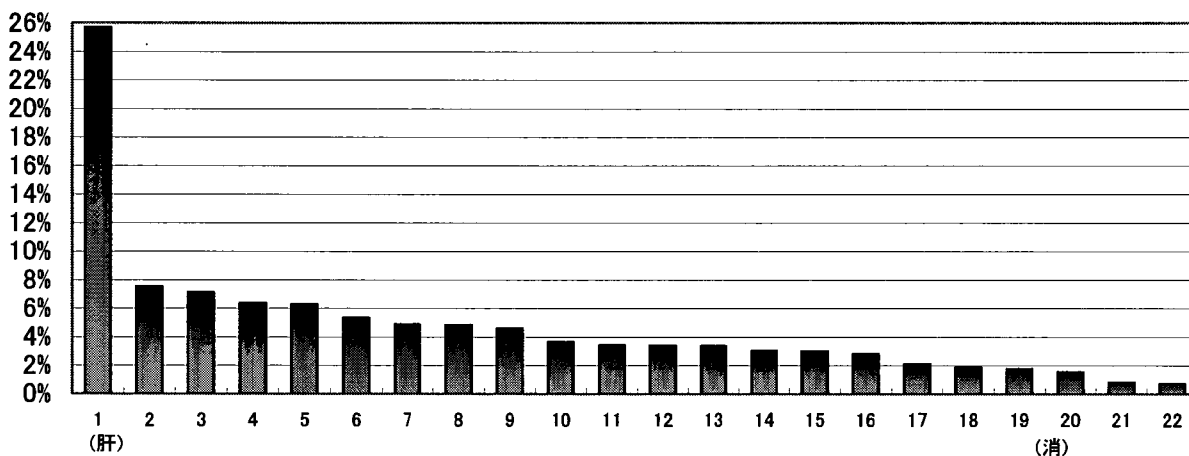
診療科別使用頻度(4-2. 20%・25%アルブミン製剤)

※期間:2006年10月~2007年9月

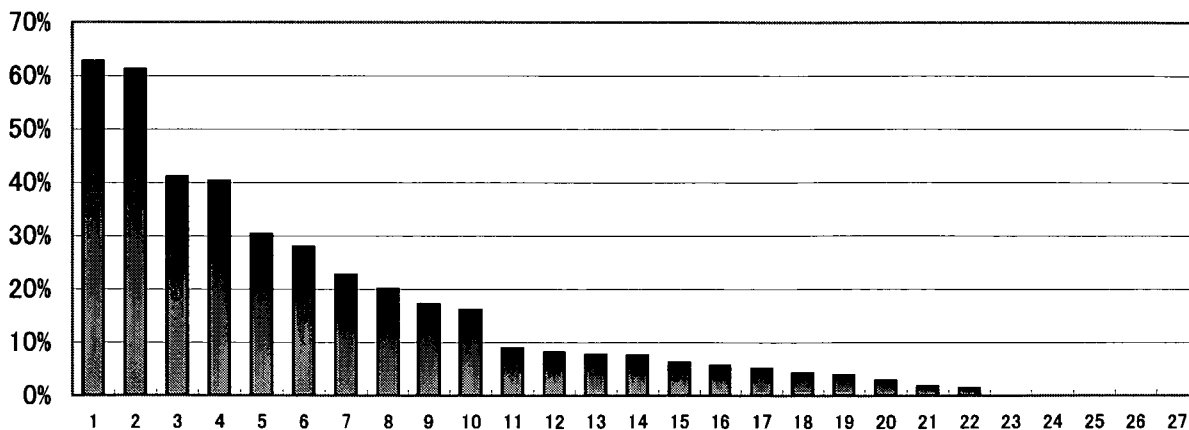
外科



肝臓内科・消化器内科



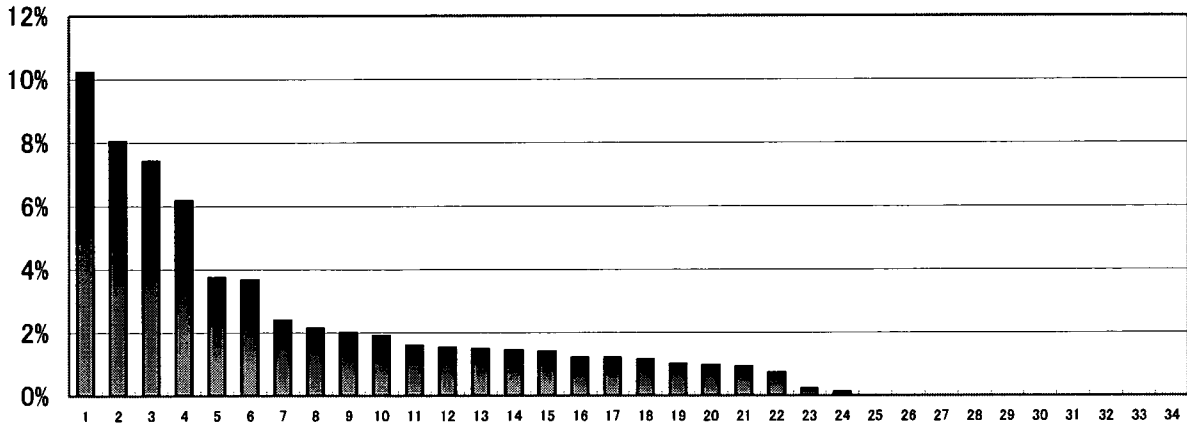
心臓血管外科



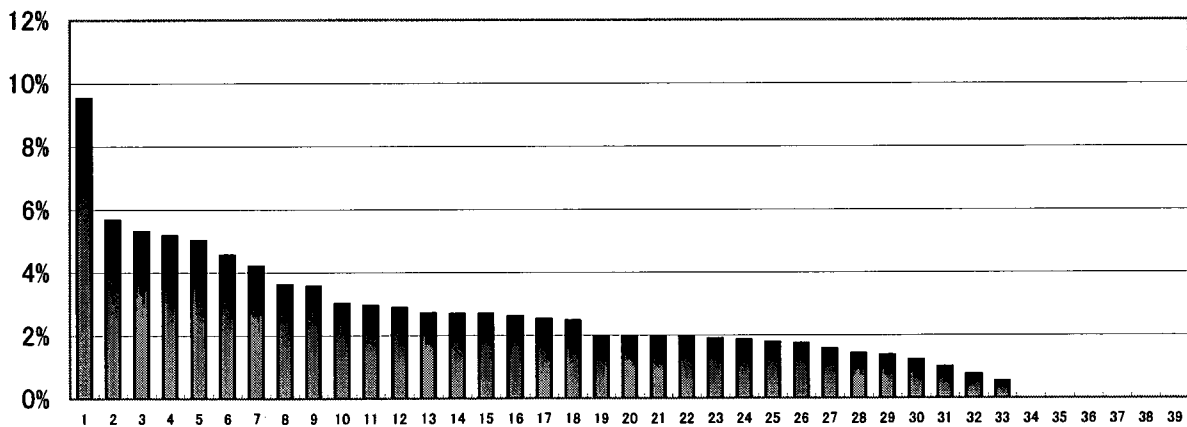
診療科別使用頻度 (4-2. 20%-25%アルブミン製剤)

※期間: 2006年10月～2007年9月

脳神経外科



内科



整形外科

